

# GX-02 USB インタフェース 取扱説明書

1WMPD4001411B

AND 株式会社 エーアンド・デイ

## 1. 特長

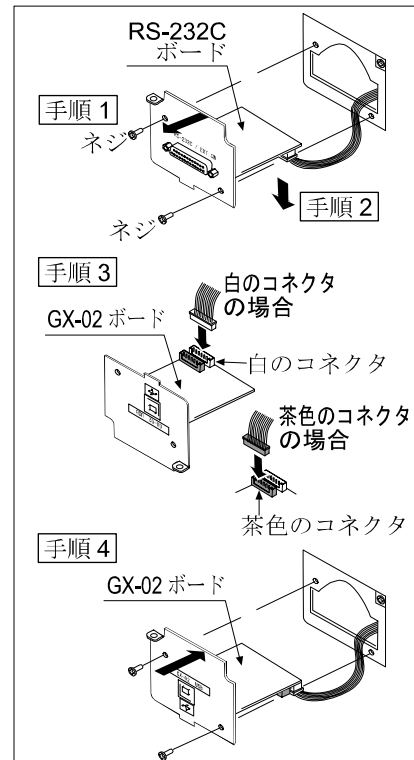
- ・ 上皿電子天びん GX/GF シリーズとパソコンを USB で接続して、計量値をパソコンに送信することができます。対象 OS は、Windows 98 以降です。
- ・ Windows 標準のドライバを使用し計量値を送信できるので、複雑な専用ドライバのインストールが不要です。
- ・ パソコンは GX-02 をキーボードとして認識し、計量値はキーボード操作による数値入力と同様に処理されます。このため、Windows の Excel や Word、メモ帳など、どのアプリケーションにもデータを送信できます。
- ・ USB ケーブル（長さ約 2m）が付属しています。

- 注意：
- ・ パソコンに送信できるデータは計量値のみとなります。ヘッダ、単位は送信されません。
  - ・ 日付・時刻、ID ナンバ、データナンバ、GLP データは出力できません。
  - ・ パソコンから天びんにコマンドを送ることはできません。コマンドにより天びんを制御したい場合は、RS-232C ボードを組み込み RS-232C ケーブルで接続するか、別売品の USB コンバータ (AX-USB-25P) をご使用ください。
  - ・ パソコンのスクリーンセーバー、サスペンドモードはオフにしてください。
  - ・ Windows、Excel、Word は米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

## 2. 取付方法（右図参照）

注意： GX/GF 本体から AC アダプタを外した状態で、以下の作業を行ってください。

- 手順 1 背面のパネルのネジ（2 本）を外し、RS-232C ボードを引き出します。このとき、無理にケーブルを引っ張らないでください。
- 手順 2 RS-232C ボードからコネクタを外します。このとき、ケーブルではなく、必ずコネクタをもって外してください。
- 手順 3 GX-02 ボードには茶色と白の 2 種類のコネクタが付いています。手順 2 で RS-232C ボードから外したケーブルのコネクタを、GX-02 ボードの同じ色のコネクタに差し込みます。GX-02 ボード上のもう一方のコネクタは使用しません。
- 手順 4 GX-02 ボードを装着し、手順 1 で外した 2 本のネジで固定します。



## 3. 使用方法

- 手順 1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。次に、天びんに AC アダプタを接続し、天びん本体の電源を入れます。
- 手順 2 天びんの内部設定で、ボーレートを 2400bps (bP5 2)、ビット長、パリティを 7 ビット EVEN (bLPr 0)、出力フォーマットを A&D 標準フォーマット (tYPE 0) にします。(出荷時設定と同じです。)
- 手順 3 付属の USB ケーブルで天びんとパソコンを接続します。

注意： USB ケーブルの接続は、天びんのデータ出力モードをストリームモード (PrL 3) 以外の設定で行ってください。

- 手順 4 初めてパソコンと接続する場合、ドライバがインストールされます。イントールが完了するまでお待ちください。2 回目以降はこの手順は必要ありません。
- 手順 5 計量データを送信するパソコンのアプリケーション (Excel など) を起動します。キーボードの入力モードを半角設定にします。計量データを送信したい位置にカーソルを合わせます。
- 手順 6 天びんの PRINT キーを押すと、現在カーソルがある位置に計量データが送信されます。

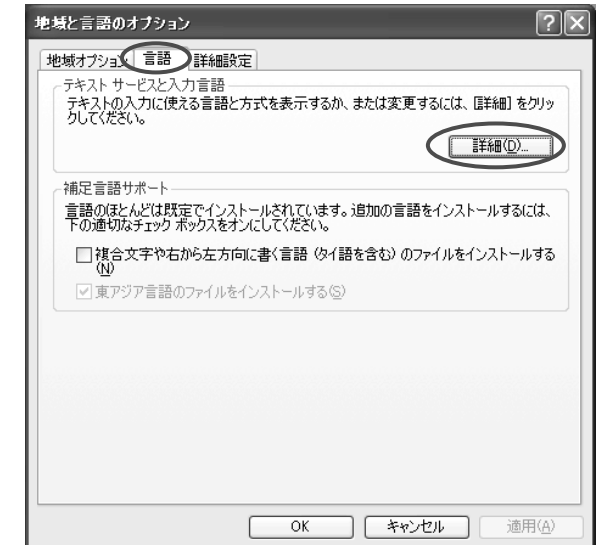
注意： データメモリの内容を一括出力する場合は、データナンバは出力できません。(d-no 0 としてください) また、データ出力間隔を 1.6 秒空ける (PUS 1) にしてください。

- 手順 7 終了する際は、そのまま USB ケーブルを抜きます。

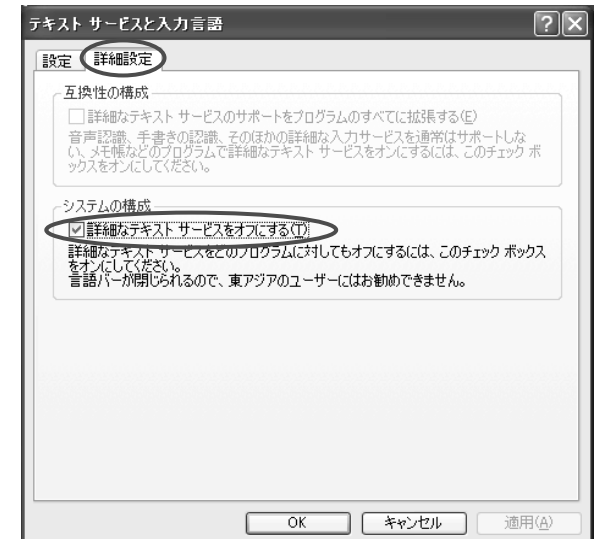
## 4. 使用上の注意

Windows XP で Excel に正しくデータが入らない場合、以下の手順で「詳細なテキストサービス」をオフにしてください。Windows XP 以外の OS では、この機能はありません。

- 手順 1 「コントロールパネル」から「地域と言語のオプション」を開きます。
- 手順 2 「言語」タブを選択し、「詳細」ボタンをクリックします。



- 手順 3 「詳細設定」タブを選択し、「詳細なテキストサービスをオフにする」にチェックを入れます。



## 5. 使用例、応用例

### ○計量データの集計 1

天びんのデータ出力モード：キーモード（出荷時設定） **dout 0**  
天びんの PRINT キーを押して、パソコンにデータを送信します。基本的な使い方です。

### ○計量データの集計 2

天びんのデータ出力モード：オートプリントモード **dout 1** または **dout 2**  
天びんにサンプルを載せて、安定したときにパソコンにデータを送信します。繰り返し物を載せて、その計量値を記録する場合に便利です。